

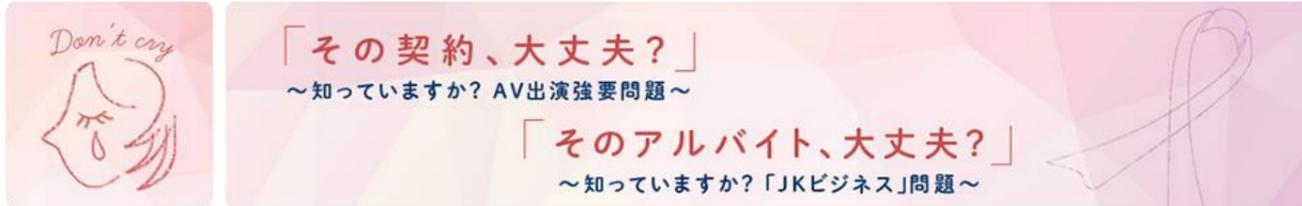
男女共同参画だより



平成30年5月号

No.76 市民協働課男女共同参画係

そのアルバイト、大丈夫?~JKビジネス問題~



若い女性が「モデル・アイドルになりませんか?」と声をかけられた、高収入のアルバイトに応募し、その後聞いていない・同意していないことをさせられたことなどで、性暴力やストーカー等の被害に遭う事案が発生しています。

「JKビジネス」とは

主として女子高校生などの若年層に、マッサージ等を行わせたり、会話やゲームの相手をさせたり、屋外で客と一緒に散歩をさせるなどのサービスを提供する営業形態のことです。

このようなことをする事務所と契約させられてしまった、または、「SNS」で連絡先を交換したら、アダルトビデオ関係の事務所で働く人で、強引に契約をさせられてしまったという女性が近年増加しています。

これらの問題を皆さんに知っていただくため、平成30年4月は【AV出演強要・「JKビジネス」等被害防止月間】とし、内閣府等で啓発活動をおこなってきました。

さらに内閣府では、いわゆるアダルトビデオ出演強要問題、「JKビジネス」問題等に関する啓発サイトを開設し、主な事例や相談窓口の情報を掲載しています。

被害に遭ってしまい、誰にも言えず悩んでいる方などは、以下のホームページをご覧ください。

- 内閣府 若年層を対象とした性的な暴力の啓発

http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/avjk/index.html

速報

忙しい日常生活の中で、仕事や家事・育児などで頑張っている方を対象に、7月25日(水)市民ホールにおいて、新しい可能性を見つけるための男女共同参画推進セミナー「自分の時間を楽しみませんか?ビーズアクセサリ講座」を開催します!

※ 詳細が決まり次第、お知らせ版、ホームページ及びチラシでご案内いたしますのでご期待下さい!

【主催:女性団体しょうそ事業委員会 共催:常総市)



シ等

働く女性の活躍を推進する補助金等のお知らせ

県では、働く女性が活躍できる社会の実現に向け、平成30年度の茨城県女性活躍環境整備支援補助金及び茨城県女性が輝く優良企業認定の募集を開始しました。

◆ 茨城県女性活躍環境整備支援補助金について

この補助金は、職場における女性の採用、定着、登用に資する取組を支援することにより、女性の活躍を迅速かつ重点的に推進するとともに、中小企業における一般事業主行動計画の策定促進を目的とするものです。

◆ 茨城県女性が輝く優良企業認定について

職場における女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランス推進及び子育て支援に取り組む企業を県が認定するとともに、その取組状況について公表することにより、県内企業の取組促進を図ることを目的とします。



※ どちらも締切は、7月31日(火)です。詳細は、以下のホームページをご覧ください。

- 茨城県 女性活躍環境整備支援補助金について

<http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/josei/danjo/jyoseikatsuyaku-hojyokin.html>

- 茨城県 女性が輝く優良企業認定について

<https://www.pref.ibaraki.jp/bugai/josei/danjo/nintei.html>

6月23日から6月29日は「男女共同参画週間」です

内閣府では、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取り組みを通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには 政府や地方公共団体だけでなく、国民のみなさん一人ひとりの取り組みが必要です。

また、内閣府では「スポーツに関わるあらゆる分野での女性の参画を推進し、様々なスポーツに男性も女性も親しみ、チャレンジし、活躍できるようになるためのキャッチフレーズ」を募集し、応募総数3,101点の中から、以下の作品に決定しました。

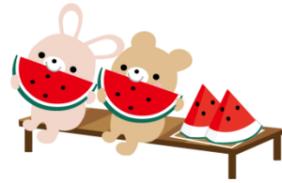
走り出せ、
性別のハードルを超えて、今



この機会に私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、考えてみませんか?



男女共同参画だより



平成30年7月発行

No.77 市民協働課男女共同参画係

パパ・おじいちゃんと一緒にキッチン！を開催します！

手打ちそば作り体験を通じて、家族のふれあいの時間を持つこととともに男性の家事、育児を促進する目的で開催します。

初めての方でも安心してそば打ちの体験が出来るよう、丁寧に指導しますので、家族で夏休み最後の楽しい思い出を作りましょう♪

男女共同参画推進セミナー

パパ・おじいちゃんと一緒にキッチン！ ～手打ちそば作り体験～

手打ちそば作り体験を通じて、家族のふれあいの時間を持つこととともに男性の家事、育児を促進することを目的に開催します。初めての方でも安心してそば打ちの体験が出来るよう、丁寧に指導しますので、家族で夏休み最後の楽しい思い出を作りましょう♪

9月2日（日）10時～

対象者 5歳から小学生の子どもとパパやおじいちゃん
(アレルギーのある方は申込時にお申し出ください)

費用 1グループ(3人まで)1,800円

持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)、飲み物、タオル

先着10組

会場：水海道 あすなろの里
〒303-0045
茨城県常総市大塚戸町310 (西27-3481)

お申し込み・お申し込み
常総市役所市民協働課男女共同参画係
〒303-8501 常総市水海道諏訪町3222番地3
TEL 23-2111 (内線2140) FAX 22-8864
※土日・祝日を除く 8時30分～17時15分

主催：女性団体じょうそう事業委員会 共催：常総市

パパ・おじいちゃんと一緒にキッチン！ ～手打ちそば作り体験～

| | |
|-----|----------------------------|
| 日時 | 9月2日（日） 10：00～ |
| 場所 | 水海道あすなろの里 |
| 対象者 | 5歳から小学生の子どもと パパやおじいちゃん |
| 費用 | 1,800円（材料代） 1グループ3人まで |
| 定員 | 先着10名 |
| 持ち物 | エプロン、三角巾（バンダナ）、 飲み物、タオル |

◇申込を希望される方は、市民協働課までご連絡ください。【0297-23-2145】

平成29年度 参加者の声

昨年度は常総市食生活改善推進員連絡協議会の皆さんを料理講師に迎え、夏野菜のドライカレーを作りました。

★どの料理も大変おいしくでき、とても満足しました。たまに親子で料理をしますが、雰囲気が変わったのも良い刺激でした。うちでもドライカレーを一緒に作りたと思います。(パパから)

★親子で調理ができて良かったです。家でも、このことを思い出してパパと親子三人で調理をしたいと思います。(お子さんから)

「えるぼし」・「くるみん」の認定を取得しましょう！

「えるぼし」とは？

女性活躍推進法に基づき、一般事業主行動計画の策定、策定した旨の届出を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する状況等が優良な企業は、厚生労働大臣の認定（「えるぼし」認定）を受けることができます。

・認定の基準は？

「男女別の採用における競争倍率が同程度であること」、「女性の非正社員から正社員への転換実績があるなど多様なキャリアコースが整備されていること」等、5項目の認定基準があります。



「くるみん」とは？

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業は、申請を行うことによって「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けることができます。

・認定の基準は？

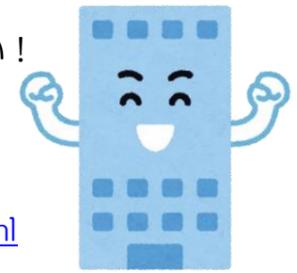
「雇用環境の整備について、行動計画策定指針に照らし適切な行動計画を策定」、「計画期間において、女性労働者の育児休業等取得率が75%以上であること」等10項目の認定基準があります。

★どんなメリットがあるの？★

「えるぼし」、「くるみん」ともに、認定を受けた企業は、認定マークを自社の商品や広告、名刺、求人広告などに使用することが認められ、女性の活躍を推進している事業主であると、社内外に広くアピールすることができます。

また、各府省などでは、総合評価落札方式や企画競争によって公共調達を実施する場合、加点評価されるようになりました。

女性活躍の推進に向けて、「えるぼし」、「くるみん」についてご検討ください！



詳細は、以下の厚生労働省のホームページをご覧ください。

■ 「えるぼし」について

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>

■ 「くるみん」について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/kurumin/index.html

会員募集中



女性団体じょうそう事業委員会は男女共同参画社会の実現に向けて、

関係する女性団体の相互の連携を密にし、組織の活性化を図り、関係団体との協力により男女共同参画推進活動に寄与することを目的として設立しました。

今年度は5団体の新規会員を迎え、活動しています。

随時新規会員の募集を行っていますので、団体・個人でご興味のある方は市民協働課までご連絡ください。

男女共同参画だより

平成30年9月発行
No.78 市民協働課男女共同参画係

パパ・おじいちゃんと一緒にキッチン！を開催しました

9月2日（日曜日）、水海道あすなろの里において、女性団体しょうそう事業委員会と市の連携による男女共同参画推進セミナー「**パパ・おじいちゃんと一緒にキッチン！**」を開催しました。

この講座は、男性の家庭生活における家事・育児参加を促すことを目的にパパと子ども、おじいちゃんと孫を対象とし、10組のご家族にご参加いただきました。

水海道あすなろの里の職員の方々が講師となり、手作りそば体験を行いました。ご家族みんなでそば粉をこねたり、パパやおじいちゃんの手を借りておそばを切ったり、楽しく料理をすることができました。自分たちで作った手打ちそばは、格別においしくできたと大好評でした。

ご家庭においてもそば作りに限らず、パパやおじいちゃんの家事・育児参加が広がることを期待します。



先生のお話を真剣に聞く子どもたち



上手に切れるかな？

とても楽しい内容で親子共に大満足です。そば打ちがむずかしいと思っていましたが、丁寧に教えて下さり楽しく参加できました。ありがとうございました。

(パパ・おじいちゃんから)

今日はおいしいそばを作れてよかったです。また、ここでようりきょうしつがありましたら、ぜひ、たいけんしてみたいです。

(お子さんから)



自分の時間を楽しみませんか？ ビーズアクセサリ講座を開催しました

7月25日（水曜日）、常総市役所市民ホールにおいて、女性団体しょうそう事業委員会と市の連携による男女共同参画推進セミナー「**自分の時間を楽しみませんか？ビーズアクセサリ講座**」を開催しました。

女性団体しょうそう事業委員会の飯泉とみ子氏を講師に迎え、日頃のストレスを解消し、いきいきと輝きながら人生を楽しむことを目的に開催し、仕事や家事を頑張っている25名の参加がありました。

参加者の皆さまからは「とても楽しく、すてきなアクセサリが出来て使うのが楽しみです。」「素敵なネックレスとブレスレットを作る事が出来て良かったです。次回も企画していただいた時は参加したいと思います。」「などのご意見をいただきました。短い時間ではありましたが、皆さん楽しみながらリフレッシュできたようです。



アメジストとパールのネックレス



時に集中！時に笑顔♪

災害時に活躍！乳児用液体ミルク

粉ミルクでの育児は、粉ミルクを計量し、70℃のお湯を用意し、清潔な哺乳瓶と吸い口を用意し、飲み終わったら哺乳瓶と吸い口を消毒し……の繰り返しの日々です。そんな生活を変えることができる液体ミルクをご存知ですか？

●○○●液体ミルクのメリット●○○●

- ママがいなくてもパパや家族が簡単に授乳することができる
- 開封して吸い口を付けるだけなので時短かつ衛生的
- 常温で1年程度保存が可能であり、備蓄できる
- おでかけ時の荷物が少なくなる等

以上のことから**災害時にも活躍**が期待されています！実際に熊本地震の際には、海外から救援物資として提供され役立っています。

そして、8月8日、厚生労働省や消費者庁において法律が改正・施行され、事業者が法で定める基準に適合した乳児用液体ミルクを国内で製造・販売することが可能となりました。

男性の育児参加の促進等、今後の動きに関心が高まっています。



男女共同参画だより

平成30年12月発行

No.79 市民協働課男女共同参画係

「女性に対する暴力をなくす運動」について

国では、11月12日から25日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、社会全体で「女性に対する暴力」を許さない気運を促進するため、広報・啓発活動などの取組を集中的に実施しました。

市では、11月4日(日)の第26回常総ふるさとまつりにおいて、市長はじめ副市長、教育長とともに常総市観光大使「千姫さま」と常総市マスコットキャラクター「千姫ちゃま」も、運動の象徴である「パープルリボン」を着け、この運動のPRをしていただきました。

※「パープルリボン」は1994年にアメリカで始まった暴力根絶の運動です。

また、県では11月を「男女共同参画推進月間」としています。皆さんも家庭や職場などで、性別にかかわらず、個性と能力を發揮できる社会について考えてみませんか？

「千姫さま」と「千姫ちゃま」の
写真は内閣府のホームページでも
掲載される予定です。
ぜひご覧ください！



DV防止啓発講座を開催しました

11月19日(月)に常総市役所第三分庁舎において、「いま茨城で-女性と子どもの安心・安全を願って DV・性暴力被害者をサポートする取り組み」講座を開催しました。

NPO法人ウィメンズネット「らいず」代表理事の三富和代(みとみかずよ)氏と同理事の錦織福子(にしごりふくこ)氏を講師に迎え、女性や子どもへの支援活動に関心をお持ちの39名の方が参加されました。この講座では、講義とワークショップを通してDVについての知識や有効な支援方法、関連する制度などについて学びました。



講話中のロールプレイ

参加者の皆さんからは、「ロールプレイを取り入れながら、講演してくださり、分かりやすかった。」「DVや虐待はニュースで知る世界だと思いましたが、とても身近に起こりうる事なのだと感じました。」などのご意見をいただきました。

そしてこの講座から、当事者の話をゆっくり聞く、語る言葉に耳を傾ける傾聴の姿勢の大切さについて知ることができ、有意義な時間となりました。



ワークショップ

DV相談ナビのご案内

配偶者からの暴力に悩んでいることを、どこに相談すればよいかわからないという方のために、全国共通の電話番号(0570-0-55210)から相談機関を案内するDV相談ナビサービスを実施しています。

発信地等の情報から最寄りの相談機関の窓口に電話が自動転送され、直接ご相談いただくことができます。※通話料はかかります。

DV相談ナビ

配偶者等からの暴力 ここに でんわ

0570-0-55210

ひとりでも悩んでいませんか？

配偶者や恋人等からの暴力(DV)に悩んでいませんか。相談してみることで、ひとりでは気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。ひとりでも悩まず、ご相談ください。お近くの相談窓口におつなぎします。

相手といると、怖いと感じたり緊張したりしていませんか？

暴力には、なぐる、ける、物を投げつける、大声でどなる、無視し続ける、交友関係を制限する、勝手に相手の電話・メールをチェックする、生活費を置かない、外で働くことを制限する、性的行為を強要する、選好に協力しないなど、様々なものがあります。暴力は次第にエスカレートして、被害が深刻になることがあります。相手との関係が「つらい」「なにがおかしい」と感じていたら、一度ご相談ください。

- 発信場所から最寄りの相談窓口へ、あなたがかけた電話を自動転送します。
- 固定電話からだけでなく、携帯電話、IP電話(一部のIP電話を除く)からもつながります。

内閣府男女共同参画局

DV相談ナビ 0570-0-55210

By calling this number, you will be appropriately connected to your closest Spousal Violence Counseling and Support Center.
配偶者からの暴力被害者支援情報サイト <http://www.gender.go.jp/e-voa/index.html>

男女共同参画だより



平成31年1月発行

No.80 市民協働課男女共同参画係

市からの
お知らせ

「ワーク・ライフ・バランス講座」及び 「男女共同参画講演会」を開催します！

市では平成31年2月4日(月)にワーク・ライフ・バランス講座「人生100年時代を楽しく生きるコツ〜ワーク・ライフ・バランスの先に〜」を、3月16日(土)に男女共同参画講演会「男女双方の視点で災害に強い地域づくりを」を開催します！

男女がともにその個性と能力を向上させ、仕事と生活を両立することができるよう、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現が課題となっています。

性別にかかわらず、男女がお互いに尊重し合い、理想の生活スタイルを実現するために、ワーク・ライフ・バランスについて理解を深めましょう。



男女共同参画推進セミナー
**人生100年時代を
楽しく生きるコツ**
〜ワーク・ライフ・バランスの先に〜

男女がともにその個性と能力を向上させ、仕事と生活を両立することができるよう、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現が課題となっています。性別にかかわらず、男女がお互いに尊重し合い、理想の生活スタイルを実現するために、ワーク・ライフ・バランスについて学びましょう。

子育て中の方や学生の方もぜひご参加ください！

参加・託児無料 [日時] ▶▶▶ **平成31年2月4日(月)**
13:30~15:30
定員50名 [会場] ▶▶▶ **常総市役所
市民ホール**
(1/25申込締切)

講師 佐藤 裕紀子氏

茨城大学教育学部 准教授
お茶の水女子大学家政学部卒業。
お茶の水女子大学大学院人間文化研究科修了。学術博士。
東京家政大学、大妻女子大学、群馬大学等の非常勤講師を経て、2009年より、茨城大学教育学部准教授。専門は、家族関係学、生活経営学。
大正期の新中間層を中心とした近代家族史研究や、生活時間による家事労働のジェンダーバランス、ワーク・ライフ・バランスに関する研究に従事している。



当日のご参加も可能ですが、事前申込みにご協力下さい
常総市役所 市民協働課 TEL:0297-23-2111(内線2140)
男女共同参画係 FAX:0297-22-8864※土日・祝日を除く
主催:常総市

男女共同参画
講演会

**男女双方の
視点で災害に強い
地域づくりを**

常総市は震災や水害を教訓に、防災に力を入れた災害に強いまちづくりを目指しています。その中で、女性をはじめとした多様な人々の視点からの地域防災体制づくりや防災の知識の普及等について学びましょう。

参加費無料
定員200名
(3/8申込締切)

平成31年
3月16日(土) 13:00~15:30
(受付12:30~)
常総市生涯学習センター
常総市水海道天満町4684 TEL 0297-22-1111

無料託児サービス有り
※ご利用の方は申込時にお申し出ください。

講師
池田 恵子氏
静岡大学教育学部教授/
静岡大学防災総合センター
兼任教員

●プログラム●
13:00 開会
13:10 講話
「平成27年8月関東・東北豪雨の災害概要と教訓・取組事項」
講師: 防災危機管理監 溝上 博氏
13:45 講演
「男女双方の視点で災害に強い地域づくりを」
講師: 池田 恵子氏
15:30 閉会

富山県出身。専門(社会地理学。国際協力の現場を経て2009年より静岡大学教員。減災と男女共同参画推進センター共同代表。性別や多様な人々の視点に基づき防災体制づくりのための研修、教材作成、調査研究に力を入れている。内閣府防災担当「ジェンダーと防災に関する有識者懇談会委員、静岡県「静岡県避難所運営マニュアル」改訂検討委員会委員、静岡県男女共同参画審議会会長。

当日のご参加も可能ですが、事前申込みにご協力下さい。
常総市役所 市民協働課 TEL:0297-23-2111(内線2140)
男女共同参画係 FAX:0297-22-8864※土日・祝日を除く
主催:常総市 協力:女性団体じょうそう事業委員会



市では震災や水害を教訓に、防災に力を入れた災害に強いまちづくりを目指しています。その中で、女性をはじめとした多様な人々の視点からの地域防災体制づくりや防災の知識の普及等について学びましょう。

また、**防災危機管理監の溝上博氏による講話**もありますので、ぜひご参加ください。

お申込み・詳細については、市民協働課男女共同参画係【0297-23-2111(内線2140)】までお問い合わせください。また、当日のご参加も可能ですが、事前申込みにご協力ください。

「ジェンダー・ギャップ指数2018」日本は110位

ダボス会議を主催する「世界経済フォーラム」は12月18日、男女格差の度合いを示す「ジェンダー・ギャップ指数」の報告書(2018年版)を発表しました。

| 順位 | 国名 | スコア |
|------------|-----------|--------------|
| 1 | アイスランド | 0.858 |
| 2 | ノルウェー | 0.835 |
| 3 | スウェーデン | 0.822 |
| 4 | フィンランド | 0.821 |
| 5 | ニカラグア | 0.809 |
| 6 | ルワンダ | 0.804 |
| 7 | ニュージーランド | 0.801 |
| 8 | フィリピン | 0.799 |
| 9 | アイルランド | 0.796 |
| 10 | ナミビア | 0.789 |
| 11 | スロベニア | 0.784 |
| 12 | フランス | 0.779 |
| 13 | デンマーク | 0.778 |
| 14 | ドイツ | 0.776 |
| 15 | イギリス | 0.774 |
| 16 | カナダ | 0.771 |
| : | | |
| 103 | 中国 | 0.673 |
| : | | |
| 110 | 日本 | 0.662 |
| : | | |
| 115 | 韓国 | 0.657 |
| : | | |
| 149 | イエメン | 0.499 |

※**ジェンダー・ギャップ指数**とは・・・各国の社会進出における男女格差を示す指標のこと。世界経済フォーラム(WEF)が毎年公表しているもので、経済活動や政治への参画度、教育水準、出生率や健康寿命などから算出されている。スコアが「1」に近いほど格差が少ない。

日本の項目別順位

経済活動への参加と機会……117位
教育……65位
健康と生存率……41位
政治への参加……125位

過去最低を更新した2017年(114位)より日本は4ランク浮上したものの、依然、G7で最下位となっている(アメリカ51位、イタリア70位)。

ジェンダー・ギャップが若干解消した主な背景として、世界経済フォーラムは過去1年間で職場環境が若干改善したことを上げている一方で、「日本は依然として相対的に、男女平等が進んでいない経済圏の1つ」と厳しく指摘している。

「経済的機会」分野の評価項目別の内訳では、収入での**男女格差が大きいこと**(103位、スコア0.527)や**管理職ポジションに就いている男女の人数の差が大きいこと**(129位、スコア0.152)などが大きく影響している。

【ジェンダーギャップ指数2018、日本は110位でG7最下位「日本は男女平等が進んでいない」(https://www.huffingtonpost.jp/2018/12/17/gender-gap-2018-japan_a_23618629/)】より引用。

男女共同参画だより



平成31年3月発行

No.81 市民協働課男女共同参画係

女性登用率調査結果

各種審議会・委員会等の女性委員登用率調査(2018年4月1日現在)の結果です。関係部署の皆様におかれましては、お忙しい中、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

◆審議会等(地方自治法第202条の3関係)

| No. | 審議会等名 | 委員総数 | 女性委員 | 割合(%) |
|-----|----------------------|------|------|-------|
| 1 | 常総市防災会議(会長含む) | 31 | 2 | 6.5 |
| | 常総市防災会議(委員のみ) | 30 | 2 | 6.7 |
| 2 | 常総市民生委員推薦会 | 14 | 4 | 28.6 |
| 3 | 国民健康保険運営協議会 | 15 | 5 | 33.3 |
| 4 | 常総市介護認定審査会 | 18 | 3 | 16.7 |
| 5 | 常総市環境審議会 | 18 | 4 | 22.2 |
| 6 | 常総市地方青少年問題協議会 | 14 | 0 | 0.0 |
| 7 | 常総市公民館運営審議会 | 19 | 5 | 26.3 |
| 8 | 常総市社会教育委員会 | 19 | 5 | 26.3 |
| 9 | 常総市スポーツ推進審議会 | 13 | 2 | 15.4 |
| 10 | 常総市図書館協議会 | 14 | 8 | 57.1 |
| 11 | 常総市文化財保護審議会 | 10 | 2 | 20.0 |
| 12 | 常総市都市計画審議会 | 15 | 2 | 13.3 |
| 13 | 常総市国民保護協議会 | 29 | 2 | 6.9 |
| 14 | 常総市障害者自立支援認定審査会 | 2 | 11 | 47.8 |
| 15 | 常総市献血推進協議会 | 15 | 3 | 20.0 |
| 16 | 常総市行政改革懇談会 | 9 | 4 | 44.4 |
| 17 | 常総市政治倫理審査会 | 10 | 4 | 40.0 |
| 18 | 常総市情報公開・個人情報保護審査会 | 4 | 0 | 0.0 |
| 19 | 常総市男女共同参画推進審議会 | 15 | 9 | 60.0 |
| 20 | 常総市市民協働のまちづくり推進委員会 | 14 | 5 | 35.7 |
| 21 | 隣保館運営審議会 | 10 | 1 | 10.0 |
| 22 | 常総市子どもを守るネットワーク協議会 | 67 | 24 | 35.8 |
| 23 | 常総市心身障害者福祉センター運営委員会 | 10 | 5 | 50.0 |
| 24 | 常総市介護保険運営協議会 | 19 | 11 | 57.9 |
| 25 | 常総市子ども・子育て会議 | 15 | 10 | 66.7 |
| 26 | 常総市予防接種健康被害調査委員会 | 7 | 1 | 14.3 |
| 27 | 常総市健康づくり推進協議会 | 14 | 1 | 7.1 |
| 28 | 常総市中小企業金融審査委員会 | 9 | 0 | 0.0 |
| 29 | 水道事業審議会 | 16 | 4 | 25.0 |
| 30 | 下水道事業審議会 | 12 | 2 | 16.7 |
| 31 | 常総市奨学生選考審査会 | 9 | 3 | 33.3 |
| 32 | 常総市生涯学習センター運営協議会 | 9 | 3 | 33.3 |
| 33 | 常総市集会所運営委員会 | 15 | 2 | 13.3 |
| 34 | 常総市文化芸術審議会 | 12 | 3 | 25.0 |
| 35 | 常総市教育支援委員会 | 25 | 11 | 44.0 |
| 36 | 常総市学校給食センター運営委員会 | 20 | 6 | 30.0 |
| 37 | 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議 | 18 | 3 | 16.7 |
| | 合計 | 624 | 173 | 27.7 |

◆委員会(地方自治法180条の5関係)

| No. | 委員会名 | 委員総数 | 女性委員 | 割合(%) |
|-----|-------------|------|------|-------|
| 1 | 教育委員会 | 4 | 2 | 50.0 |
| 2 | 選挙管理委員会 | 4 | 1 | 25.0 |
| 3 | 公平委員会 | 3 | 1 | 33.3 |
| 4 | 監査委員 | 2 | 0 | 0.0 |
| 5 | 農業委員会 | 19 | 2 | 10.5 |
| 6 | 固定資産評価審査委員会 | 3 | 1 | 33.3 |
| | 合計 | 35 | 7 | 20.0 |

今年度第2次常総市男女共同参画後期実施計画を策定しました。本計画における審議会・委員会等の女性登用率目標値は、以下のとおりとなっています。

2018年度まで…35%
2023年度まで…37%

| | 審議会等 | 委員会 |
|--------|--------|--------|
| 2017年度 | 25.80% | 14.30% |
| 2018年度 | 27.70% | 20.00% |

上記の通り、昨年度より上昇傾向にはありますが、目標値には至っていません。関係部署の皆様におかれましては、審議会・委員会等の選出の際には、**女性委員の積極的な登用の推進**をお願いします。

●●●女性登用率が35%以上(2018年度目標値)の審議会・委員会等。

ワーク・ライフ・バランス講座を開催しました

2月4日(月)、常総市役所市民ホールにおいて茨城大学教育学部准教授の佐藤裕紀子氏をお迎えし、ワーク・ライフ・バランス講座「人生100年時代を楽しく生きるコツ〜ワーク・ライフ・バランスの先に〜」を開催しました。講座には57名の市民や職員が参加しました。

講演では、日本だけでなく、デンマークの例なども示されながら分かりやすくお話いただきました。参加者の固定観念や今後の働き方、家族のあり方を見つめ直す素晴らしい機会となりました。

○参加者の方から○

- ・自分自身だけでなく、主人、我が子、両親の事を頭に思い描きながら話を聞いたら、納得する部分が多かったり、時には、ドキッとすることがあったりしました。とても興味深いお話でした。
- ・これからの時代の家族の関係、男女の立ち位置の変化など、とても興味深かったです。人生100年時代、まだまだ長いですが、考え方を見直してより良い人生にしたいと思います。



男女共同参画講演会を開催しました



3月16日(土)、常総市生涯学習センターにおいて、「平成30年度男女共同参画講演会」として、溝上博危機管理監による「平成27年9月関東・東北豪雨の災害概要と教訓・取組事項」、静岡大学教育学部教授の池田恵子氏による「男女双方の視点で災害に強い地域づくりを」を開催しました。市内外から108名の方が参加され、自主防災組織の重要性や多様な人々の視点からの避難所運営方法を学びました。災害の経験を基に、避難所の運営には、男性だけではなく、女性等の声を聞き、多様な意見を反映させることの大切さを改めて認識することができました。

○参加者の方から○

- ・特に男女双方の特性を生かした運営をすることが重要であることを実感しました。これまで気付かなかった事柄に気づくことが出来て、これからの自分の生き方にもプラスになりました。
- ・女性の目での避難所の立ち上げがわかりました。防災の備えを家族で考え、話し合いたいです。
- ・私自身、地震や水害を経験したが、知識不足であったと感じました。今までの考えを改め、自分のやるべきことを積極的に見つけたいです。